

山陽小野田市中学生海外派遣事業
アンケート調査結果

市民活動推進課

「山陽小野田市中学生海外派遣事業 アンケート調査結果」

①目的

これまで事業に参加した人を対象に、事業の影響や効果を調べ、今後の事業の見直しと拡大の参考とする。

②対象者

平成15年度～平成28年度被派遣者（78名）

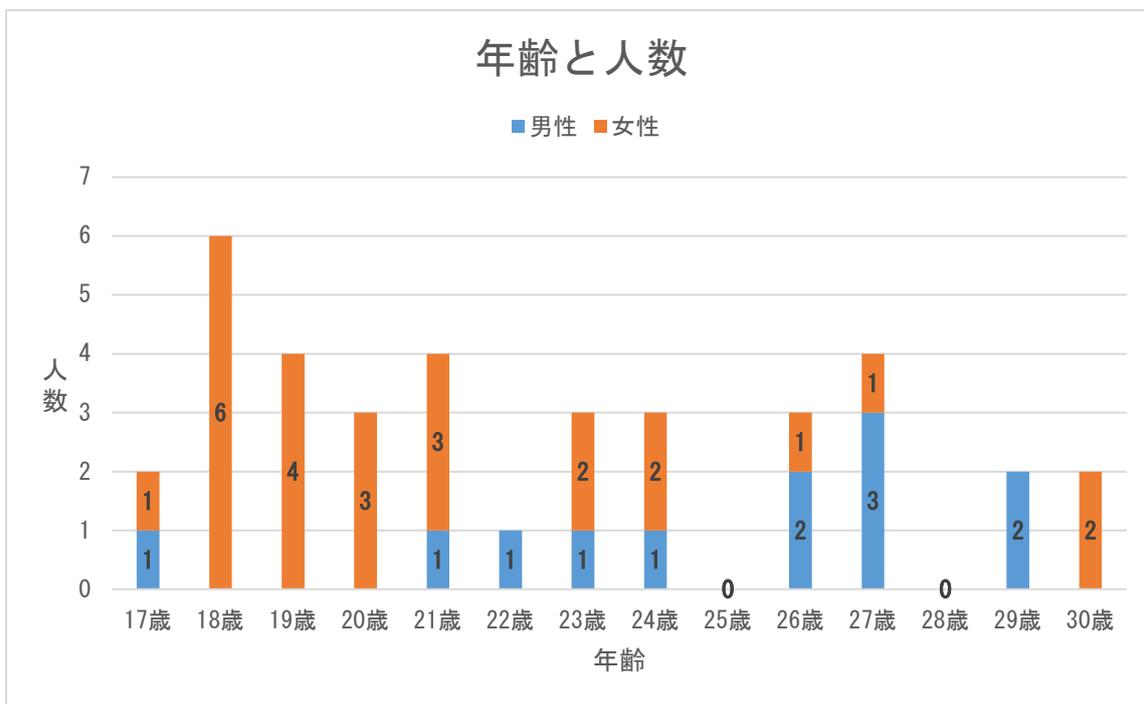
③期間

平成31年2月～平成31年3月

④回答者

37名（回答率47%）

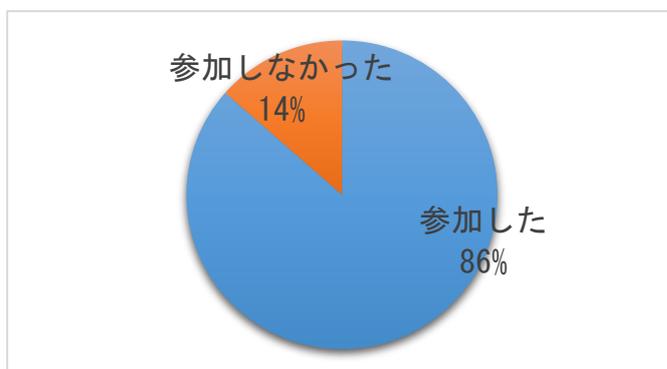
問1 あなたの現在の年齢と性別、派遣年度を教えてください。



派遣年度	H16	H17	H18	H19	H20	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	未回答
人数	4	1	2	2	4	1	3	2	4	3	5	2	4

※平成21年度は新型インフルエンザ流行の為、派遣中止。

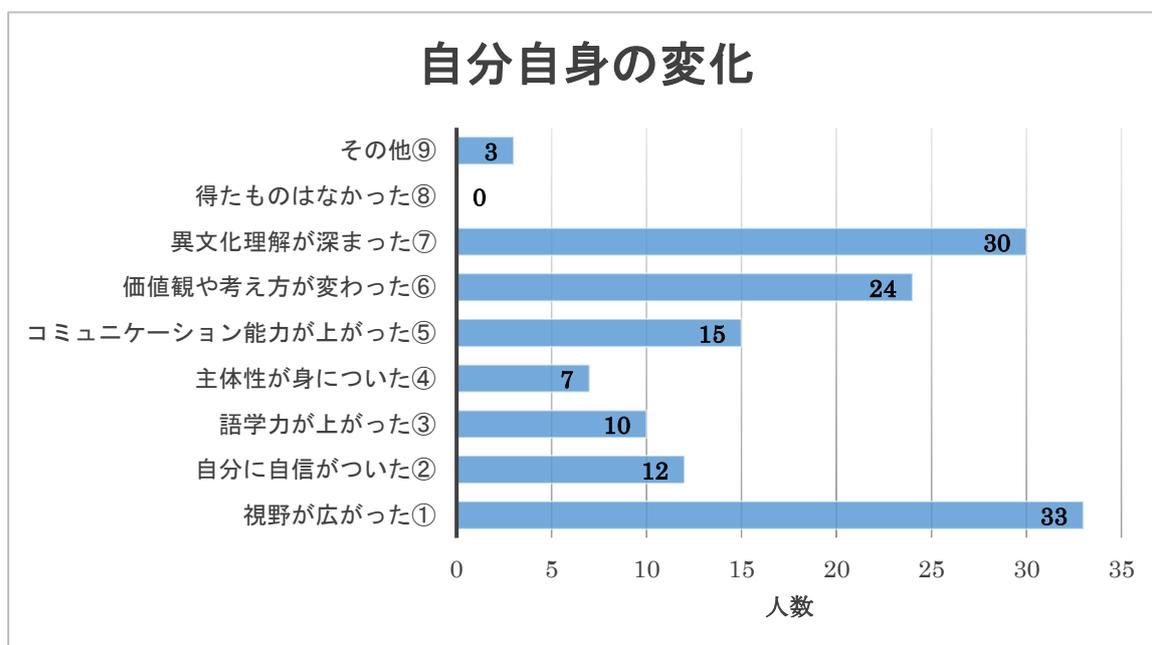
問2 派遣後、国際関係のイベントに参加したり興味を持つようになりましたか。



参加した内容

- ・ホストファミリーとして受け入れをした（10名）
- ・留学、語学研修、ホームステイをした（6名）
- ・国際交流イベント（スカウトジャンボリーやスピーチ大会など）などに参加した（11名）
- ・その他：学生の時留学生のお世話をした。留学生を茶道部に招いた。など

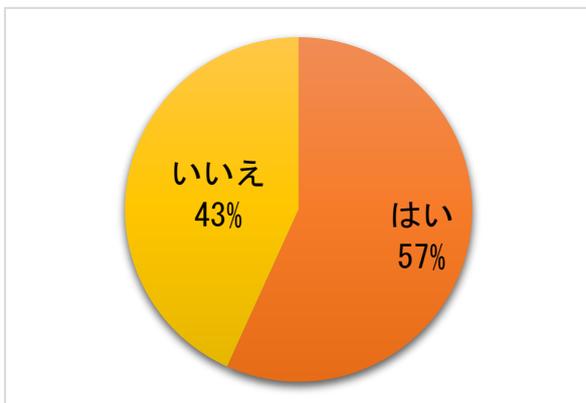
問3 この事業に参加したことで、自分自身に変化はありましたか。
（複数回答可）



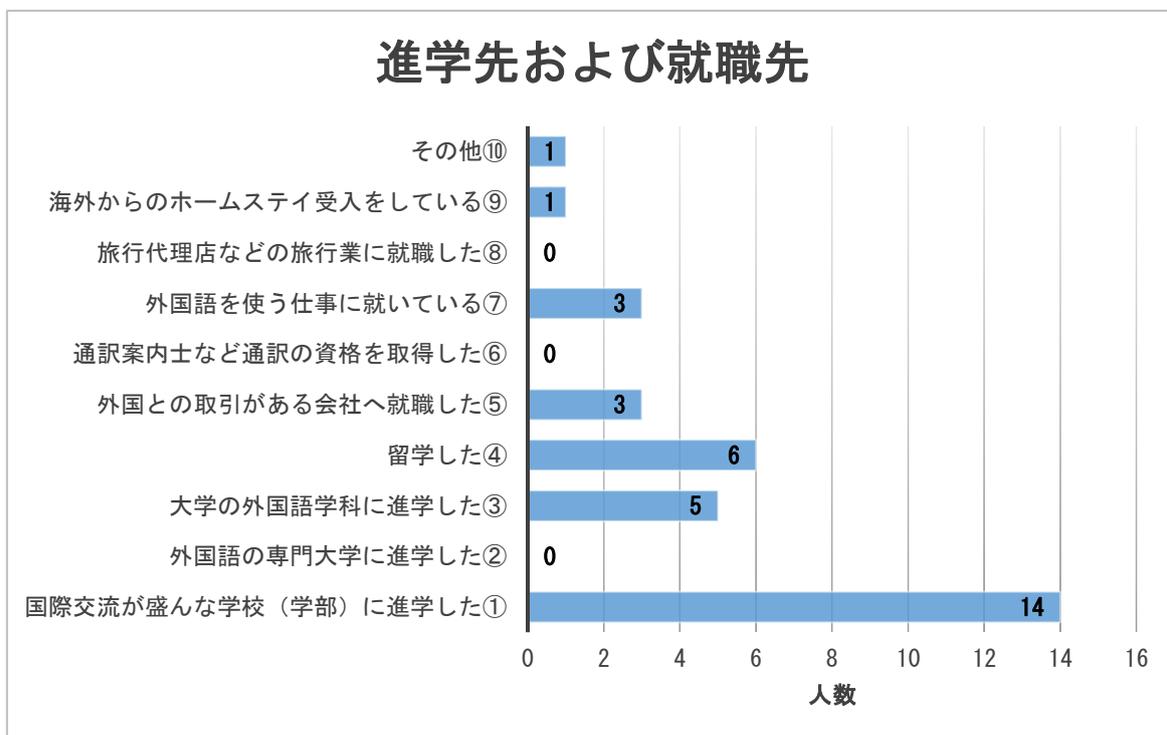
「⑨その他」の意見

- ・イギリスへ留学をした。
- ・英語を学ぶ意欲がわいた。
- ・自分が英語が全くできないことを思い知った。

問4 派遣後、国際関係の進学先や就職先を選びましたか。



問4で「はい」と答えた人の進学先および就職先



「④留学した」と答えた人の留学先

→オーストラリア、フィリピン、カナダ、イギリス、アメリカ

「⑩その他」と答えた人の回答

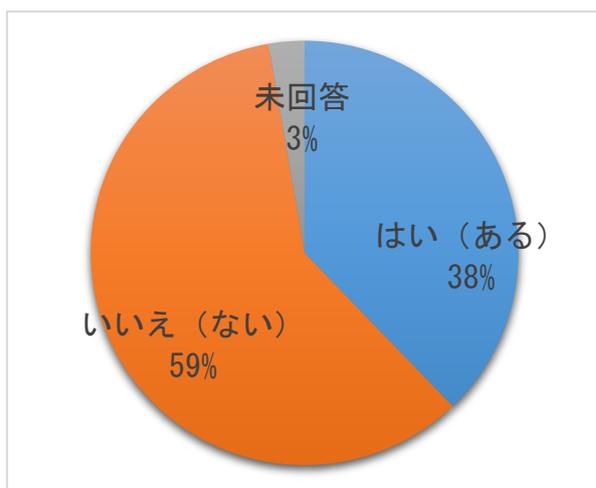
→海外の大学へ進学し、在学中。

問5 事業に参加した経験が、現在の生活にどのように反映されていますか。

(自由記載)

- ・文化や生活の違いを理解し、考えるようになった。(5名)
- ・物事に積極的になった。コミュニケーション能力が上がった。(11名)
- ・進学先や将来の選択が広がった(に影響があった)。(4名)
- ・物事に対する見方や価値観が変わった。(5名)
- ・海外や異文化、英語(日本語以外の言語)に興味を持つようになった。(11名)
- ・その他：世界中に友達ができて、日々英語を使わない日はない。
海外旅行に行く時の自信につながっている。

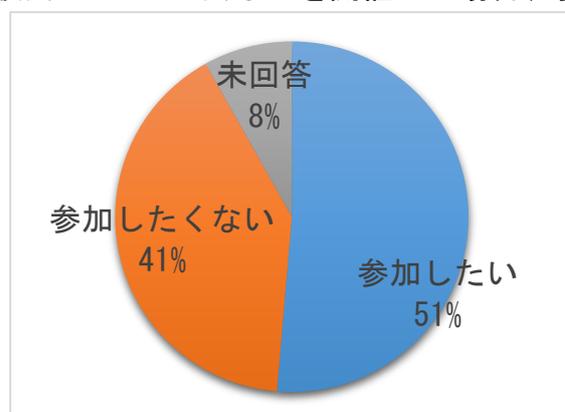
問6 現在も、ホストファミリーや現地の方と交流は続いていますか。



「はい」と答えた人の意見

- ・SNS (Facebook、Instagram、メールなど) で連絡を取り合っている。: 定期的に連絡を取っている、お互いのSNSの投稿へのリアクションをする、誕生日のメッセージを送る、1年の出来事をまとめて送る、など。(15名)
- ・ホストファミリーのバディが日本に来たときに会いに行ったり、観光案内をした。(4名)

問7 以前の事業参加者と平成30年度の派遣生徒とで座談会を開催しました。今後、座談会やOB・OG会などを開催した場合、参加してみたいですか。



「参加してみたい」と答えた人の意見（一部抜粋）

- ・一緒に行った友達の今を知りたい。
- ・自分が派遣された時と少し形式が変わり、気になるから。
- ・自分自身の体験を振り返る良い機会であるとともに、そこで学んだことを考えることが必要だから。また、世代を超えた交流で、時代の変化なども感じてみたいから。
- ・同年度の参加者と再び集まって、思い出話がしたいのはもちろん、先輩方や後輩の話も聞き、派遣後どのような影響があったかも知りたいから。
- ・よくも悪くも、あっちでたくさん苦い経験をした。参加者は出発を心待ちにしていると思うが、だからこそ行った人が伝えられる、苦しい状況に対する対処法があると思うから。
- ・中学生の頃のこの経験があったからこそ、いろんなことにチャレンジしようと思えるようになったし、いろんなことに対しての見方が180°変わったと思うので、是非この経験を今後に活かしてほしいということを伝えたいから！！

「参加したくない」と答えた人の意見（一部抜粋）

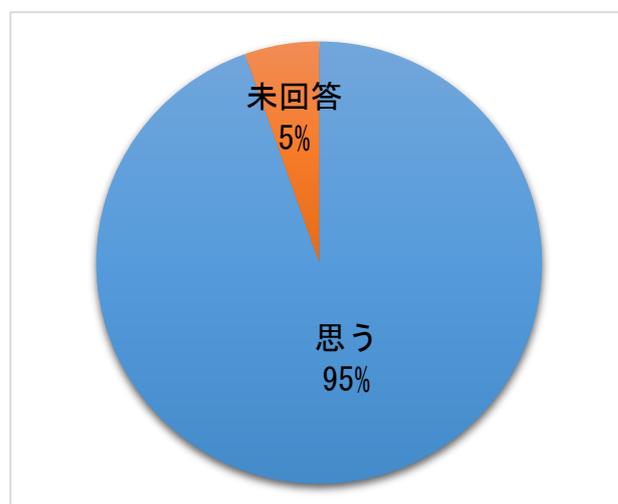
- ・多忙の為 ・仕事の関係上 ・市外に住んでいるため。
- ・別々の家にホームステイしたので、現地の人と仲良くなれたが、同じ研修者同士はそうでもないから。
- ・派遣された当時より随分と月日が経っており、現在派遣されている方との環境が様変わりしていると思うので、自分の話でお役に立てるのかどうか分からない。（当時は沢山のことを経験し学び、身についたこと実り多い派遣事業であったことに大変感謝している。）
- ・時間が経ちすぎており、どのような話をしてよいか分からないから。

問8 海外派遣事業に対して、改善点や提案したいことはありますか。

(自由記載・一部抜粋)

- ・事前の宿泊研修では、もっと日常生活の中で使う言葉やフレーズを学習すべき。
- ・できれば直行便で行き、滞在時間を長くしてほしい。
- ・ホストファミリーとの時間を増やす。他のホームステイ先の人たちとも、もっと交流する機会があってもいいと思う。
- ・私も含め、山陽小野田市出身で宇部の私立中学校へ進学している生徒がたくさんいる中、中学校の所在地で、この事業への参加が制限されるのはよくない。中学校の所在地は問わず参加させるべき。(私たちの頃のように)
- ・選抜方法→学校規模により得られるチャンスが異なるので。
- ・現地の学校は楽しかったですが、数学のテストなどの授業中手持無沙汰になる事がありました。クラスに他の日本人がいないのと、難しい化学の単語等も分からず、何をしたいのか、学び方もよく分からなかった所がもったいなかったと思います。

問9 これからも海外派遣事業を継続すべきだと思いますか。



「思う」と回答した人の意見

- ・広い視野を持つきっかけになる。(8名)
- ・中学生のとき(若いうち)に違う文化に触れる機会があることは良い刺激になる。大きく成長できる。自分の強みになる。(12名)

問10 自由記載欄（一部抜粋）

- ・現在の選考方法は書類（作文）のみなのではないでしょうか？（一時期はそうだったのですが）これはやはりあまり好ましくないかと存じます。ある程度話せない、向こうに行ってから日本語ばかりで生活し、少し効果が少なくなってしまうと思う。やはりスピーチコンテストか、何か speaking 要素は選考に必要。
- ・当時、SNS 等のサービスが無かった為、派遣事業が終わった後のつながりがどうしても薄くなっていた。山陽小野田市には、この様な活動を発信し広めてもらい、参加者にはつながりを継続して頂きたい。
- ・海外派遣人数を増やすのは良いことなのかもしれませんが、私は少人数であるからこそ良いのかなと思います。（市の事業として行くのであれば）また、国際交流はもう少し身近なものがあつたほうがより多くの中学生が関心をもってくれるのではないのでしょうか。（提案ですみません。）
- ・「ウォルチング・マチルダ」や「世界に一つだけの花」を皆で練習して披露したことは楽しかったので鮮明に覚えています。はやりの歌のプレゼントはいいと思いました。
- ・10年以上前の事ですが、いまだにオーストラリアに行った2週間の事は覚えています。とにかく楽しくて充実した時間でした。良い経験をさせて頂き本当にありがとうございます。
- ・海外派遣事業に参加でき、いろいろな体験ができたことをありがたいと思っています。
- ・私はこの事業に参加できて、自分の価値観や視野が広がってとても良い経験になったので、今後もがんばって行ってほしいなと思います。アンケートを送っていただき嬉しかったです😊
- ・オーストラリアでの10日間で、私は多文化社会の自由さ、寛容さを存分に味わった。日本のような島国では経験できない貴重な体験だったと思う。これは視野を広げる良い機会だった。
- ・私は英語が苦手で、たまたま抽選（くじ）で当たったので機会を得ることができたが、非常に貴重な体験をさせて頂き有り難いと思う。税金による事業のため賛否あると思うが、英語が苦手な人にも機会を与えていただきたいと個人的に思う。
- ・派遣事業に参加した当時から医師を志していたので、得られた経験を行動や生活に反映させることはありませんでした。ですが、得たものが僕の大きな財産であるのも確かです。参加者が自分よりもっと多くのことを得て帰ってこられるよう、協力できることはしたいと思います。

【アンケート結果】

アンケートに答えていただいた方の多くが、事業に参加したことで刺激を受けて大きく成長し、自分自身の変化や視野の広がりを感じ、異文化や周囲に対する価値観が変わったと回答されています。中には進学先や就職先など、進路に大きく影響を受けた人もいることがわかります。また、御回答いただいた方のうち95%もの方から事業を継続すべきという意見をいただきました。

今回のアンケートで、ホストファミリーや現地ハイスクールとの交流を通じて姉妹都市であるモートンベイ市との相互理解はもちろん、派遣された方々の成長から次世代を担う人材の育成にもつながっており、事業の効果が表れていることを感じました。一方で、派遣生徒の選出方法や派遣前の研修、現地での活動内容などについては改善を望む声もありました。今回頂いた御意見も参考にしながら、今後よりよい事業を展開できるよう努めていきたいと思っております。

御回答いただいた皆様、ありがとうございました。